

令和7年度 2学期終業式 式辞

皆さん、おはようございます。 8月下旬に始まった2学期も、今日で終わりを迎えます。今日までを振り返ると、非常に長く、密度の濃い日々だったと感じます。これは私自身の率直な感想ですが、皆さんはどのように感じていますか。

さて、この2学期をいくつかの視点で振り返ってみましょう。

まずは**「進路」**についてです。 3年生の多くの人が、この2学期に進学先や就職先を決定しました。一方で、これから大学入学共通テストや一般入試を控え、第一志望の合格に向けて粘り強く励んでいる人もいます。合格を勝ち取るために、今一度、英単語などの基礎固めや読解の正確性など、自分の弱点と正面から向き合ってください。「最後の一步」まで諦めない姿勢を期待しています。 また、既に進路が決まった人達も、4月からのスタートがスムーズにできるよう、自分自身の専門を極められるよう準備を進めてください。

また、1・2年生にとっても将来を考える機会が多い学期でした。1年生の職業調べでは、下足室のポスターに非常に感心しました。資格や報酬まで詳しくまとめられていましたね。2年生のガイダンスでは、大学・専門学校の方々の話を聞き、「なりたい自分」のイメージを具体的に掴むことができたでしょうか。

2つ目は、**「行事」**が目白押しだったことです。

文化祭では、各クラスの創意工夫が光っていました。3年生のステージ、1・2年生の模擬店やアトラクション。来校された方々に応対する様子は、おもてなしの心が伺えて、見事でした。1年生が制作したステンドグラスを、今年も「大塚ワクワク園」さんに寄贈できたことも素晴らしい交流でした。

2年生の修学旅行では私も同行しましたが、全体レクレーションの企画・運営等、皆さんが「大冠生らしい楽しみ方」をしっかりと体得している姿を見て、非常に頼もしく思いました。同じ時期に、3年生は球技大会で「半端ない」盛り上がりを見せていたことも聴きました。1年生は、神戸方面への遠足。班ごとに神戸市内を散策し、仲間との親睦を深めたり、風景やグルメ等を写真に収め、出来栄を競ったフォトコンテスト。表彰された作品を見させてもらいましたが、感性豊かな作品でしたね。

そして何より心に残っているのは、11月1日の**「創立40周年記念式典」**での大冠新喜劇です。

本校OBの先生方が現役生徒と一緒に、大冠の良き伝統を演じきってくれました。

私の「早弁」までバラされてしまいましたが（笑）、

府立高校あるあるが満載で、笑いの絶えない時間でした。

式典後も、生徒実行委員を中心に2階コモンスペースの壁面にマスコットキャラクター「kuran」の描画や、ミーティングスペースの設営などが進んでいます。先輩や地域の方々からの支援を形にしようとする、「みんなで空間を創る」姿勢、これこそが大冠高校の素晴らしさだと確信しています。

こうした温かい活動がある一方で、**「生活リズム」**の面では課題も見受けられます。昨日の成績会議では、欠席や遅刻が多い生徒の報告もありました。皆さんの周りに、休みがちになっている友達はいませんか？「どうしてる？」「待ってるよ」という一言を届けてあげてください。一人で悩みを抱え、すぐに結論を出そうとしてしまう人もいます。大冠高校が、登校して他愛のない話をするだけで心が休まる、そんな「安心できる場所」であってほしいと願っています。

また今学期は、すべての先生方の授業を見学させていただきました。各授業では、ペアワークでの音読や調べ学習の発表、体育での主体的な運営など、皆さんの生き生きとした姿が印象的でした。特に3年生の政治経済での「株式会社をつくろう！」という提案。SDGsを意識したアイデアや、生活に身近なコスメの提案など、創造性豊かな発想に驚かされました。

世の中には若くして起業し、成功している方も大勢います。

皆さんの豊かな発想を実現するためには、より専門知識を得て、自分の発想やコンセプト等をしっかりと伝える力も必要です。これからも、興味関心のあること、基礎となる知識の習得、地道な学びを継続し、より説得力のある提案ができるよう、自分を磨き続けてください。

明日からの冬休み、年末年始の解放感には注意が必要です。「ちょっとぐらい……」という心隙を突く、飲酒、ドラッグ(薬物)、あるいは「闇バイト」といった誘惑があるかもしれません。くれぐれも、自分自身の身体、そしてあなたを大切に思っている人たちの心を傷つけないよう、「命を守る行動」を徹底してください。

それでは、少し早いですが、Merry Christmas & Happy New Year! 皆さん、良いお年を。